

専門分野で高度な力を発揮する チーム医療の治療力

身心を蝕む 咬み合わせ不良



治療前：上の歯列が小さく下顎が押し込まれるように咬んでいる。



スプリント装着(矢印)：顎を適正な位置に誘導し、症状が改善した。

咬み合わせ治療を行っている、想像以上にその重要さを感じる人が少なくありません。咬み合わせが悪いことは一般に考えられている以上に身心への影響を及ぼします。

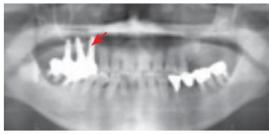
Ｔさん(40代女性)が他院での歯列矯正で咬み合わせが悪化し、次第に体調不良が続出したため当院に来院しました。症状と咬み合わせによる

咬み合わせ治療を行ったと、治療のはじめは、歯科治療に対する不信と不安感で患者さんへの治療についての励ましが必要でした。しかし症状が好転するに連れて、Ｔさんに笑顔が戻ってきました。

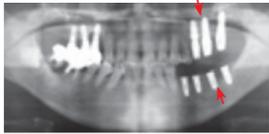
Ｔさんは歯並びの乱れを気にされ、歯列矯正を始めたことでしたが、治療を進捗するにつれて、様々な症状が出てきたのです。咬み合わせ不良が身心まで長期に影響を及ぼしている場合は、放置すると手に負えないほど症状が悪化してしまいます。例えるなら、全身状態の歯車がゆがって悪い方向に向かっているのと同じで、咬み合わせ不良が原因で、咬み合わせの方向に逆回転させる必要があるのです。これは、患者さんも大変な忍耐と努力を要することです。精神的な不安と顎を安定させる力を失っているため、リハビリ的な治療になりました。しかし、悪い方向に向かっていた歯車が、良い方向に向かうと、徐々にスピードに乗るように症状が改善していきます。

チーム医療における安心できるインプラント治療

口腔外科部長 辻本 仁志



他院で上顎左右にインプラント治療を受ける一年後の写真。右上の矢印のインプラントも周りの骨が吸収している。



矢印の部分に造骨を行い、当院でインプラントを植立した。

歯は非常に過酷な状況に置かれています。冷たい食べ物や、熱い食べ物、物が、溼潤状態の中で何千キロという力ですり潰されます。現代人は昔に比べ噛む回数が減ったとはいえ、一日に1500回以上はこれが繰り返されます。それだけでなく、生活の中で食いしばったりすることで、歯が接触する力は数十キロともいわれています。

歯は非常に過酷な状況に置かれています。冷たい食べ物や、熱い食べ物、物が、溼潤状態の中で何千キロという力ですり潰されます。現代人は昔に比べ噛む回数が減ったとはいえ、一日に1500回以上はこれが繰り返されます。それだけでなく、生活の中で食いしばったりすることで、歯が接触する力は数十キロともいわれています。

矯正治療を変えようインプラント

総合診療部長 海老澤 博

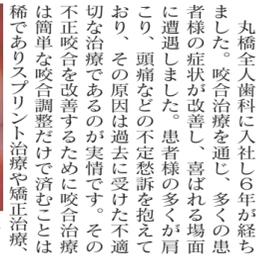


初診時。犬歯が完全に歯列から外側に出っ張り、八重歯になった。従来の治療法では、第一小臼歯の抜歯が避けられない。

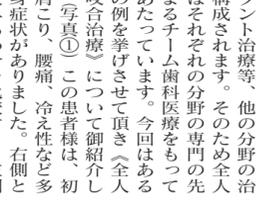


矯正治療後。矯正用インプラントを使用し、非抜歯での治療を行った。犬歯が歯列の中に収まり、歯列は左右対称で美しいU字型をしている。

歯並びが悪くなる原因は様々ですが、主には遺伝的な要因と、環境要因に分けられます。骨格性の下顎前突(受け口)などは、家族性にみられる遺伝的要素の強い歯列不正の典型です。一方で、環境的な要因も歯並びに大いに関係します。日本の顎骨は長い時間軸でみると、時代を追うごとに徐々に細くなっており、歯が並び歯槽骨という「器」が小さくなってきました。これは、調理器具の発達や加工技術の進歩により、食文化が大きく変化し、咀嚼する回数が激減したためと考えられています。古代から現代にかけての、各時代に古ける復元食とその咀嚼回数・食事時間を調べた研究では、早稲呼食3990回(51分)、源頼朝食2645回(29分)、徳川家康食1465回(22分)、昭和19年国民食1420回(22分)、現代食602回(11分)という驚くべき結果が出ています。いかに現代人が食事の際に咬まなくなってきたかの研究からもうかがえます。歯が正しく並び並ぶためには、本来、顎骨が十分に発達しなければなりません。しかし、このような食文化の変遷により、現代において以前のような咀嚼や顎骨の発達は難しくなってきました。特に戦前、戦後の真文化の変化は、日本の歴史の時間軸でとらえると非常に短期間のうちに起こっており、このことが、歯列不正発現に大きく関係していると考えられます。



丸橋 全人 歯科に入社し6年が経ちました。咬合治療を通じて、多くの患者様の症状が改善し、喜ばれる場面にも遭遇しました。患者様の多くが肩こり、頭痛などの不定愁訴を抱えており、その原因は過去に受けた不適切な治療であるのが実情です。その不正咬合を改善するために咬合治療は簡単な咬合調整だけで済むことは稀でありスプリント治療や矯正治療



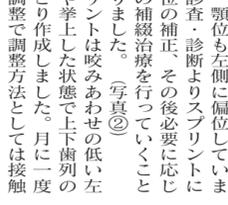
スプリント装着時の状態。



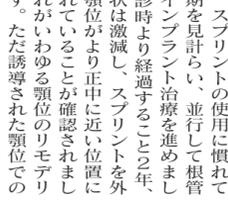
治療終了時の状態。下顎の偏位を修正した。



丸橋 全人 歯科に入社し6年が経ちました。咬合治療を通じて、多くの患者様の症状が改善し、喜ばれる場面にも遭遇しました。患者様の多くが肩こり、頭痛などの不定愁訴を抱えており、その原因は過去に受けた不適切な治療であるのが実情です。その不正咬合を改善するために咬合治療は簡単な咬合調整だけで済むことは稀でありスプリント治療や矯正治療



スプリント装着時の状態。

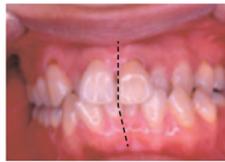


治療終了時の状態。下顎の偏位を修正した。

患者さんからの声

素敵な先生に 巡り会えて

群馬県高崎市 匿名(主婦・41歳)



お母様の治療前。歯並びが悪く、顎が左にずれているために、顎の痛みがあった。お顔も左に曲がっていた。



お母様の矯正治療後。歯並びが改善し、顎の上下のずれもなくなった。体調も姿勢も良くなった。

私が小学校高学年の頃、母に「良い歯の会」へ一緒に参加しないかと誘われた事がきっかけとなり、母となつた今でもお世話になっています。当時、小学生の私でも先生のお話からは「歯の大切さ」を強く感じ、まずは調味料から安全な物を使用し、行こうと母が決め、その日から内側から健康になれる様に日々気を付けて来ました。そして、歯科医はどこへ行っても同じだろうという考えを改め、丸橋先生にお世話になる事となりました。

私は歯並びが悪い事を自覚していましたが、特に不自覚さも感じていなかったが、気にしていませんでした。ところが、洗顔時に左側のあごを触ると痛みがあり、また鏡の前では気がきませんでした。写真に写った私の顔が左右ずれているように思えたのです。私は慌てて病院を訪れ、診察して頂きました。診察の結果、歯並びが悪い為にあごが痛くなり、これから年を取ると、足腰にも痛みが出る自分の足で立てなくなってしまう可能性が出てくることのお話ししました。私は、この時改めて歯並びの重要性を知り、矯正治療を開始しました。

親子でお世話になっております

東京都文京区 T.K(主婦・42歳)

私は、小学生の頃の4本抜歯しただけで何故か止めてしまった中途半端な矯正治療のため、カタガタの歯並びのまま大人になり、常に虫歯など歯に関して苦労ばかりでした。そんな時、先に丸橋歯科にお世話になっていた主人の勧めで丸橋先生の本を読み、良い治療の大切さや噛み合わせの大切さ、治療後には体調が改善された例などを知り、当時とても疲れやすかった私は、早速受診してみることにしました。

16年が経ちますが、矯正治療の前に丁寧な根幹治療をしていただきました。矯正治療が進むにつれて、とても噛みやすくなり、また、揃って頻繁に起る腰痛、右足付け根の痛みにも悩み、マッサージを三年間、その後、週一回で整体に四年間通い続けましたが一進一退で、いつまで体も痛むばかり生きてゆくのかわからず、治療できる方法をご提案したいと考えました。ここで威力を発揮するのが矯正用のインプラントです。丸橋先生は歯を抜いたところに入れた人工歯根を連想すると思いますが、矯正用インプラントはチタンで出来たプレートのもや、非常に細いミニスクリューのものを使用します。このインプラントを支えにすれば、今まで不可能だった歯の移動が簡単にできるようになり、ケースによっては歯を抜かずに矯正治療を受けることが可能になります。また、治療期間の大幅な短縮もできるようなりました。現在では、多くの方がこの矯正用インプラントの恩恵を受けています。詳しくは矯正担当医までご相談ください。

噛み合わせ治療で 体調の改善を実感

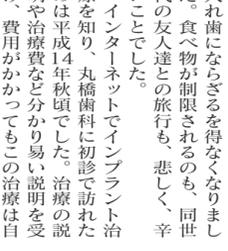
神奈川県鎌倉市 匿名(主婦・65歳)

頻繁に起る腰痛、右足付け根の痛みにも悩み、マッサージを三年間、その後、週一回で整体に四年間通い続けましたが一進一退で、いつまで体も痛むばかり生きてゆくのかわからず、治療できる方法をご提案したいと考えました。ここで威力を発揮するのが矯正用のインプラントです。丸橋先生は歯を抜いたところに入れた人工歯根を連想すると思いますが、矯正用インプラントはチタンで出来たプレートのもや、非常に細いミニスクリューのものを使用します。このインプラントを支えにすれば、今まで不可能だった歯の移動が簡単にできるようになり、ケースによっては歯を抜かずに矯正治療を受けることが可能になります。また、治療期間の大幅な短縮もできるようなりました。現在では、多くの方がこの矯正用インプラントの恩恵を受けています。詳しくは矯正担当医までご相談ください。

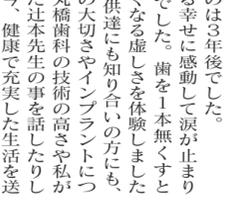
思い切った決断

群馬県みどり市 匿名(自営業・61歳)

私は30歳で歯を削り始め、暫くした頃から急に歯が悪くなりました。近所の歯科医院で治療をしていただきましたが、前歯3本がグラグラになり抜歯されました。その間マスクしていただけで、全身症状の改善を達成し、笑顔が戻りましたが、商談の時などは上手に発音できず、苦勞しました。前歯3本がなくなり、その3本を支えるのに左右の歯を削りブリッジで治療しましたが、暫くするとまたグラグラになってしまいました。そんな治療を繰り返しているうちに、まわりの歯の状態も悪くなり、上下入れ歯にならざるを得なくなりました。食べ物が制限されるのも、同世代の友人達との旅行も、悲しく、辛いことでした。インターネットでインプラント治療を知り、丸橋歯科に初診で訪れたのは平成14年秋頃でした。治療の説明や治療費など分かり易い説明を受け、費用がかかってもこの治療は自



丸橋 全人 歯科に入社し6年が経ちました。咬合治療を通じて、多くの患者様の症状が改善し、喜ばれる場面にも遭遇しました。患者様の多くが肩こり、頭痛などの不定愁訴を抱えており、その原因は過去に受けた不適切な治療であるのが実情です。その不正咬合を改善するために咬合治療は簡単な咬合調整だけで済むことは稀でありスプリント治療や矯正治療



スプリント装着時の状態。

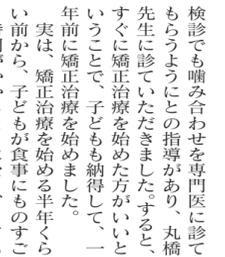


治療終了時の状態。下顎の偏位を修正した。

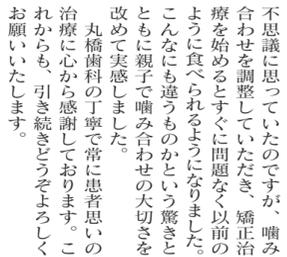
乗り、私が娘を抱きながら診察を受けましたが、裕子先生は、優しく声を掛けて下さり、娘も安心して治療に専念出来ました。お陰様で娘は「良い歯のコンクール」にも選ばれ、「矯正は嫌だったけれど、歯並びが綺麗になって本当に良かった。」と二人とも言うてくれました。今後とも定期健診を怠らず、食生活にも留意し、家族が健康に暮らせるように努めて行こうと思います。最後に、素敵な先生に巡り会えた事に心から感謝致します。



お母様の第一期治療後。永久前歯が生える頃には上下の歯が正常な位置関係に改善した。このあと、永久歯が生え、「良い歯のコンクール」に選ばれた。



お母様の治療前。乳歯列で上下の前歯が反対に並んでしまっていた。



当院での治療後。噛み合わせを矯正し、顎のずれを改善。体調が良くなった。



当院治療前のお口の中。左右下顎の奥歯に他院で治療を受けたインプラントが5本入っている。噛み合わせが悪く、顎がずれ、体調が悪い。



インプラントで何でも咬める状況になって7年以上経つが、体調が良く、歯茎の状況も、レントゲンでの骨の状況も治療直後と全く変わりがなく経過良好である。

原発事故後の生活

福島県郡山市
教員 名倉 裕

私は20年以上も前(当時は丸橋歯科クリニック)から丸橋全人歯科に通院しています。近頃では私より子供達が矯正治療で毎月お世話になっております。そのような縁で今回郷里福島市の3・11以降の状況をお伝えする機会を頂きました。

出張等で関東から来た人たちは「郡山の人たちは普通に暮らしているんですね。みんなマスクをしているのか」と思っていました。などと不思議な目で見られていました。私もマスクをしていますが、内情は違います。私たちが住む郡山市は福島県のほぼ中央に位置し、あの福島第一原子力発電所からは丁度50〜60km西にあります。放射線量が高いことでは福島市が有名ですが、実は郡山市も福島市とほぼ同じ線量で、ここ数ヶ月0.5〜0.7μSv/hで推移しています。これは、目標である年間積算1mSv以下を達成するための上限値0.11μSv/hを大きく上回っています。私の娘が通う中学校で0.3〜0.4μSv/h、息子が通う高校で0.6〜0.7μSv/hです。福島県の全ての学校や公園、その他の公共施設には、空間放射線測定器が設置されていて数値が表示されています。また、子供達は個別に配布された積算線量計を常に持ち歩いています。(これは郡山市では昨年の10月からですので、それまで最も線量が高かった時期にどれだけ浴びたかは不明です。)

つい先頃、運動会が小学校や幼稚園で2年ぶりに実施されましたが、殆どがプログラムを縮小して午前中だけで終了したり、体育館で実施したりしました。また、中学校の部活動も2時間以内と制限を設けているところが多く、室外プールも震災以降使用されていません。

先日発表されたところによると、18歳未満で郡山市から自主避難した人の数は、全体の5%、2800人余りとなっています。年間積算1mSvを超えるところが多いことを考慮すれば、子供を持つ親としては避難させたいと思うのは当然だと思えます。しかし、ほとんどの家庭では、

経済的、その他の条件が整わないためにやむを得ずとどまっているというのが実情です。多くの家庭において夫婦で話し合いがなされたことと思います。母子のみが避難し父親との二重生活を強いられるところ、夫婦間での考え方のずれが原因で離婚に至ったところもあつたと聞いています。私の家でも震災直後の3月17日に子供達を東京に避難させました。幹線道路 鉄道が寸断され、ガソリンが入り手できない中、奇跡的に入手できた飛行機の福島→羽田便(臨時便)に乗せた時には、危険地帯から子供を逃がす映画の1シーンの中にいるような不思議な感覚になり、これが現実なら何と悲惨なのだろうかと胸がつぶれそうになりました。4月になり学校が再開されるのを機に、結果的には郡山に戻ることにしましたが、内部被曝を極力避ける生活をする努力が続いています。しかし、これで良かったのかとの思いは今でも消えません。

最近、地元企業の売り上げが伸び

たとか、歓楽街に人が増えたなど、いわゆる震災特需に関するニュースを目にします。これはこの3月から支払いが開始された東京電力からの賠償金の影響と思われるのですが、このような現象も、私には不自然に思われ、素直には喜べません。

以上のように、私たちはまだ、普通の生活とは異なる、不安定で予測が難しい状況の中で暮らしているのです。にもかかわらず、私たち自身が、普通のような日常に流されて、「これが普通なんだ」と思うようになることを私は恐れています。

3・11は決して「収束」などしていません。そしてこれは福島だけではなく、日本全体の問題でもあると思います。これを機に我々皆がこれからの国のありようを考え、行動していくようになることを私は強く希望します。このような思いは、「良い歯の会」やその機関誌「いのち」から私が学び取ったものから生まれていくと勝手に思っています。

歯科医療に悩みをもつ方々が 来場した歯科相談会

咬合・外科治療担当医
磯野 大輔

二〇一二年三月二五日、丸橋全人歯科において歯科健康相談とミニ講演会を開催した。総計で九八名の方々に参加していただいた。

講演会では、「丸橋賢の歯の特別治療快説」、「よくわかるインプラント治療の実践」、「咬合治療と歯科矯正で治す歯の咬み合わせ」と題し各専門医による四〇分程のミニ講演も行った。現在、歯科で注目を集めている疾患や当院で行われている最新の歯科治療の実践についてわかりやすく解説したこの講演は、多くの人が「あつめかけ、予定時刻を過ぎるほど活発な質疑応答が交わされた。」

無料測定コーナーでは口臭測定等も行い参加者の人気を集めた。歯科無料相談コーナーでは、当院歯科医

師が歯科治療に対する相談に答えた。相談内容は、入れ歯が合わない等の咬み合わせについてのものが最も多かった。その他、矯正やインプラント治療後に咬み合わせに違和感を感じる、肩こりが生じた等を訴える方がおり、このような治療は咬合が大きく変わる可能性が高いため、ただ歯を綺麗に並べるとか歯の無い所に人工の歯が入れば良いといった簡単なものではなく細心の注意と精密な調整がとても重要なことを痛感した。また、口の閉鎖時に顎関節の音がすると相談にこられた方で、診査すると咬み合わせの問題があり、バイトトライ(咬み合わせを矯正すること)を行ったところ、体や肩が軽くなるなど本人が自覚していない全身



様々な歯の悩みを持つ方が多数来場された相談会。悩みのひとつひとつ丁寧に答えた。

症状が改善し、驚いていた。この様に、咬み合わせの問題を持つ方は多いと思われる。
意外と多かったのは、現在他院で加療中で、そこでの治療内容についての相談である。治療前に説明されていれば、回避できることで不安を抱いており、治療説明を患者さんに理解していただくことがいかに大切かを思い知らされた一日だった。

良い歯の会にご参加ください

- 日時 毎月第2土曜日 午後1時30分～5時
- 場所 丸橋全人歯科3階研修室
- 内容 4回連続参加で1シリーズ

	内 容	開 催 月		
①	環境と人間の生き方を考える	1月	5月	9月
②	ムシバ予防を中心に家族を考える	2月	6月	10月
③	歯周病と生活習慣病を克服しよう	3月	7月	11月
④	退化病と闘う	4月	8月	12月

■定員 60人(入場無料)お電話でご予約ください。☎027-323-9524
ご家族、お友達などお誘い合わせのうえ、ご参加ください。どなたでも参加できます。
試食会も行っています(本物食品と市販食品の食べ比べやおすすめメニュー紹介など)。
「良い歯の会」HP <http://yoihanokai.jp/>
ブログ <http://ameblo.jp/yoihanokai/>

試食会で大好評です“大塚秋則さんのお野菜”

「良い歯の会」では、丸橋院長の同窓生でもある有機栽培農家・大塚秋則さんの野菜を当日の朝、採れたてで参加者の皆さんに試食していただいております。
有機無農薬栽培なので、化学肥料による苦味もなく、野菜本来の甘さなども十分に楽しめます。参加者の方からも「市販の野菜とこんなにちがうの?」という声も多数いただき、とても好評です。
ぜひ参加してご試食いただき、その美味しさを実感してください。



東吾妻町にある大塚さんの農園

原発事故は、東北の方はもちろん、関東に生活する方々に今も暗い影を落としています。本来、空気も水も汚れが無く、我々の疲れを癒してくれるはずの美しい山々は、放射能に汚染されています。
今回、原発事故の影響に苦しむ福島から名倉さんに貴重な原稿をお寄せいただきました。名倉さんの原稿は、今も続いている現実の問題が切々と伝わってきて、身につまされるものでした。報道されない原発問題の根の深さを知り、今後のことを考える輪が広がることを期待しています。
今回も、4名の方に治療後の手記にご協力いただきました。噛み合わせを整えながら、各専門分野の高度な技術力を駆使する全人治療を、今度もさらに高めていこうと思えます。(辻本仁志)

編集後記

“出張講演”承ります 無料

丸橋歯科ドクターが治療・健康に関する“講演”にうかがいます。



インプラント・咬み合わせ・矯正・歯周病・食生活・健康と睡眠・その他

ご希望に合わせて、内容をご相談下さい。

お申込み・お問い合わせはTEL 027-323-9524 まで

丸橋全人歯科のブログ



<http://ameblo.jp/maruhashi-zenjin>

スタッフのブログを是非ご覧下さい。